

# もっと止まって!



トラフィック  
交通ハラスメント



夕暮れ時  
早めのライト点灯を。  
伝えようクルマの存在。  
照らそう 歩行者の命。  
ライトを点灯しない。  
それ、歩行者への  
交通ハラスメント。

もっと!  
もっと!



新潟県交通ハラスメント  
STOPキャラクター  
STOP!  
トラハラくん

「冬の道 慌てず急がず 安全運転」

新潟県交通安全  
マスコット  
ルルちゃん



長岡市立上組小学校 6年 野上 玲央さん  
令和6年度 新潟県JA共済小・中学生 交通安全ポスターコンクール 入賞作品

## 冬の交通事故防止運動

横断歩行者の交通事故防止  
～「渡るよサイン」の活用～

飲酒運転の  
根絶

冬道の  
安全走行



令和7年 12/11(木) → 12/20(土)



運動の詳細はこちら

主催/新潟県・新潟県警察・新潟県交通安全対策連絡協議会 協力/全国共済農業協同組合連合会 新潟県本部・(公財)新潟県交通安全協会

もっと止まって!

STOP

トラハ  
交通ハラスメント

「冬の道 慌てず急がず 安全運転」

冬の交通事故防止運動

令和7年 12/11(木) → 12/20(土)



## 横断歩行者の交通事故防止

～「渡るよサイン」の活用～

**ドライバーは、早めにライトを点灯しましょう!**

「暗くなってきた。」と感じるタイミングは人によって異なります。歩行者や他の車に自分の存在を知らせるためにも、日の入り前からライトを点けることが大切です。

**歩行者は、明るい服装と夜光反射材を身に着けましょう!**

冬は、降雪によってドライバーの視界が悪くなりがちです。外を歩く時は、明るい色の服装を心がけ、夜光反射材を身に着けましょう。また、手をあげる、目で合図を送るなど、「渡るよサイン」で周囲に横断意思を伝えましょう。



## 飲酒運転の根絶

**飲酒運転は重大な犯罪です!**

令和6年中、飲酒運転による交通事故で最も負傷者が多かったのは12月でした。依然として飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶ちません。「飲酒運転はしない、させない」を合言葉に、飲酒運転を根絶しましょう。

**二日酔いでの運転も飲酒運転です!**

二日酔いの状態で車を運転することも飲酒運転に該当します。アルコールは簡単には体内から抜けません。適正な飲酒を心がけ、もし「朝、体調が優れない」等の違和感があった場合は、車の運転を控えましょう。



## 冬道の安全走行

**時間にゆとりをもって運転しましょう!**

冬の道路を運転する際に大切なのは、スピードを出さないことです。また、日頃から天気予報等で情報を収集し、「大雪」や「気温の低下」等の予報の場合は、普段より時間に余裕をもって行動できるよう準備しましょう。

**冬道走行のポイント**

- ① 車に積もった雪は必ず下ろし、窓の曇りが完全に取れてから運転をしましょう。
- ② スリップの原因になる「速度超過・急発進・急ブレーキ・急ハンドル」は避けましょう。
- ③ 交差点や横断歩道付近では、周囲に十分注意し、車間距離をしっかりと確保しましょう。
- ④ 暖房等の使用により、ガソリンの消費が増すので、非常時に備え、こまめに給油することを心がけましょう。
- ⑤ 冬道を安全に走行するために、スタッドレスタイヤ装着の他、タイヤチェーンの準備もしましょう。  
また、バッテリー・ワイパー・ウォッシャー液の補充等、日頃から車両の点検も心がけましょう。

